



若狭 靖 町長

## ① 北海道厚岸郡厚岸町・あつけしちょう



①



②



③

- ①原生花園あやめヶ原
- ②ラムサール条約登録湿地  
厚岸湖・別寒辺牛湿原
- ③ブランド牡蠣 カキえもん

国内最大のヒオウギアヤメ群生地  
原生花園あやめヶ原

原生花園あやめヶ原は自然に囲まれ、野鳥のさえずりや波の音が聞こえ、他にはないアヤメ観賞地です。

その昔、この付近は牛馬の放牧地となっていました。アヤメの根茎、葉には毒性があり、牛馬はアヤメ以外の植物を食べるため、自然にアヤメの残り株が増え、現在のあやめヶ原になりました。馬の放牧は現在も行われ、馬とヒオウギアヤメ、海岸線を一度に見ることができるといわれています。この貴重な資源を活かし、毎年6月下旬から7月上旬にかけて「あつけしあやめまつり」を開催しており、ヒオウギアヤメは地域活性化の役割を大きく担っています。

豊かな自然と歴史  
海と山の幸に恵まれたまち

厚岸町は、北海道南東部の海岸線に位置し、南部は太平洋に面して厚岸湾が入り込み、海沿いには漁村が点在し、北部は丘陵地帯が広がり酪農が行われています。

東北道で最も早く開けた町で、松前藩によるアツケン場所の開設は寛永年間（1624年～1643年）とされ、文化元年（1805年）には蝦夷三官寺の一つとして国泰寺が建立されるなど、北海道開拓の玄関として、また、道東文化発祥の地として長い歴史を誇っており、天然の良港と牡蠣を代表とする海の幸、屯田兵の入植から開拓された酪農郷と相まって発展してきました。

昭和30年には厚岸道立自然公園の指定を受け、平成5年には厚岸湖・別寒辺牛湿原がラムサール条約に登録されるなど豊かな自然環境にも恵まれており、それら豊富な地域資源を活かし、自然と共生するまちです。



木 幡 正 志 町長

## ② 北海道山越郡長万部町・おしゃまんべちょう



①



②



③

- ①二股温泉石灰華ドーム
- ②あやめ公園
- ③長万部町公式キャラクター  
まんべくん

あやめで町をPR

町内のあやめ公園には4ホール／36コースのパークゴルフ場が完備され、きれいに整備されたアヤメの花壇を楽しむことのできる遊歩道や休憩所もあり、町民の憩いの場になっています。

また、国道5号線沿いにある豊野地区のアヤメ群生地は7月に見頃を迎えます。

観光・イベントなどで大活躍中の長万部町公式キャラクター「まんべくん」。体は町の特産物である毛ガニ、耳はホタテ、そして頭には町花アヤメの花がのびています。

商店街活性化の一環として、中央商店街には町の花をデザインしたアヤメの街灯が設置され、街をやさしく照らしています。

あたたかな交流の町

渡島半島内浦湾の最奥部に位置し、湾に沿って平地が南北に伸び、古くから道南と道央を結ぶ交通の要衝として重要な地点に位置しています。

国道は5号、37号、230号の主要幹線道路が集出し、JR函館本線と室蘭本線の2路線が分岐。道央自動車道長万部IC、国縫ICも開通しています。

大半が丘陵地と山地の町で、平坦な河川流域には肥沃な農耕地が広がり、恵まれた内浦湾の海流環境により海産物も豊富。代表的な味覚の「かじめし」は、町内各所で提供されています。

双葉地区の二股温泉にある「石灰華ドーム」は世界で二つしかないと言われ、北海道の天然記念物にも指定されています。

町内の長万部温泉にも優良な泉質と地元の食を提供する宿があります。昨年12月に観光や交流の拠点として駅前建てられた、多目的活動センター「あつまんべ」が訪れた人を温かく迎えます。

6月30日(火)・7月1日(水)の2日間、あやめを慈しむ自治体で構成する全国市町村あやめサミットを、平成4年以来23年ぶりに厚岸町で開催します。

今月号では、協議会を構成する13の自治体を紹介します。

# 全国市町村あやめサミット連絡協議会 あやめサミット in 厚岸



- 1 北海道厚岸町
- 2 北海道長万部町
- 3 宮城県多賀城市
- 4 福島県会津美里町
- 5 福島県鏡石町
- 6 茨城県潮来市
- 7 千葉県香取市
- 8 千葉県佐倉市
- 9 静岡県伊豆の国市
- 10 山形県長井市
- 11 新潟県新発田市
- 12 山梨県南アルプス市
- 13 滋賀県野洲市